

接続ガイド

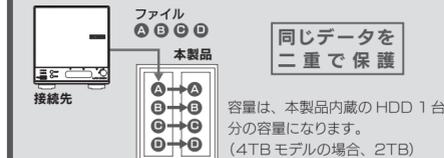
カートリッジ型 外付ハードディスク
ZHD2-UTXシリーズ

使用するモードを確認してください

本製品は、2台のHDDを搭載しており、次の2種類のモードで使用することができます。ストライピングモード [RAID 0] で使う場合は、本紙内【本製品のモードを変更する場合】をご覧ください。

ミラーリングモード[RAID 1] (出荷時設定)

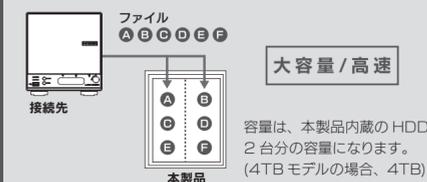
2台のHDDに同じデータを同時に書き込むため、一方のHDDが故障しても、データは安全に保護されます。



※ミラーリングにより、HDDの故障などの物理的なデータの破損やシステムダウンを防ぐことはできませんが、ウィルスの感染やユーザーの操作ミス、使用中の停電などのトラブルに起因するデータ損失を防ぐことはできません。

ストライピングモード[RAID 0]

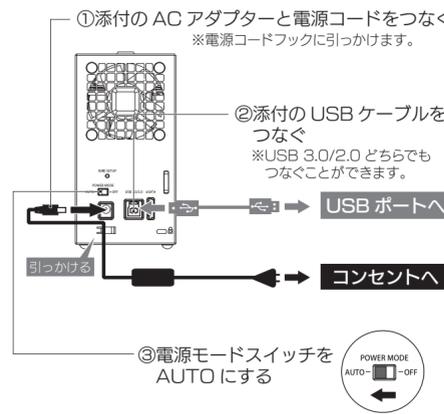
2台のHDDを1台として認識するため、大容量HDDとして使う場合に最適です。また、2台のHDDに分散して書き込むためアクセス速度が向上します。



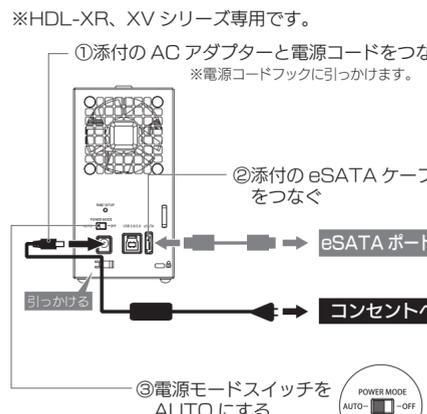
※冗長性はなくなりますので、1台故障した場合にも、すべてのデータが破損します。

つなぐ

USB 3.0/2.0でつなぐ場合



eSATAでつなぐ場合



ご注意
コネクタの向きにご注意ください。接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続すると、ケーブルや端子が破損する恐れがあります。

フォーマットする

ご注意
●フォーマットするとデータは消去されます。本製品に必要なデータがある場合は、先に別のHDDなどにバックアップしてからフォーマットしてください。
●フォーマットしないHDDはできるだけ取り外してください。誤って他のHDDをフォーマットしないようご注意ください。

HDL-Hシリーズの場合

出荷時、HDL-Hシリーズ専用フォーマットでフォーマットされていますので、そのままお使いいただけます。フォーマットする場合は、HDL-Hシリーズ画面で見るマニュアルをご確認ください。

使用方法や困ったときには？

取外し方法などその他の使い方については、接続するLAN DISKの取扱説明書や画面で見るマニュアルをご確認ください。
※HDL-Hシリーズに接続する場合は、本製品のNarSuS登録はできません。

HDL-XR、XVシリーズの場合

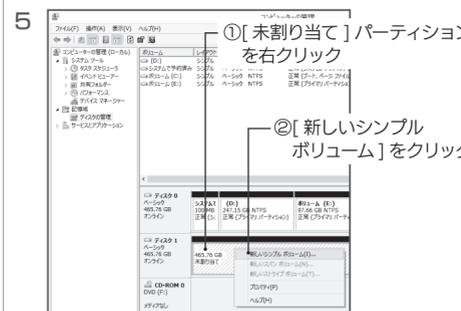
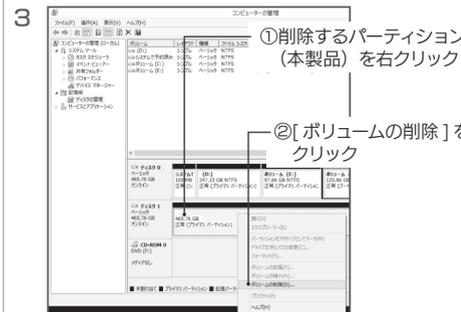
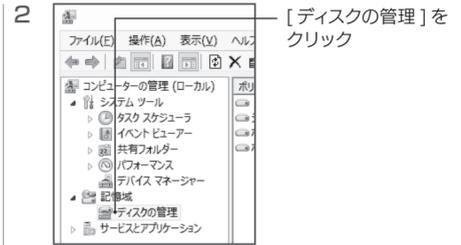
方法は、HDL-XRシリーズ、または、HDL-XVシリーズの画面で見るマニュアルをご確認ください。

使用方法や困ったときには？

取外し方法などその他の使い方については、接続するLAN DISKの取扱説明書や画面で見るマニュアルをご確認ください。
※HDL-XR、XVシリーズに接続する場合は、本製品のNarSuS登録はできません。

Windows (HDL-Zシリーズ含む) の場合

- 1 【コンピューターの管理】を起動する
 - Windows Server 2012/R2、Windows 10、8の場合
画面左下を右クリックして【コンピューターの管理】をクリック
 - Windows Server 2008/R2、Windows 7、Vistaの場合
【スタート】をクリックして、【コンピューター】を右クリック後、【管理】をクリック



フォーマットを開始します。以降は、画面の指示にしたがってください。
フォーマット完了後、裏面をご覧ください。

確認する
ハードディスクアイコンが追加されていれば使用できます。

ヒント
●本製品のアイコンが分からない場合は、いったん【取り外す】を実行し、消えたアイコンが本製品のアイコンです。
●本製品のアイコンが表示されない場合は、接続するUSBポートを変えてご確認ください。USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

取り外す
※ここではパソコン起動中に本製品を取り外す手順を説明します。

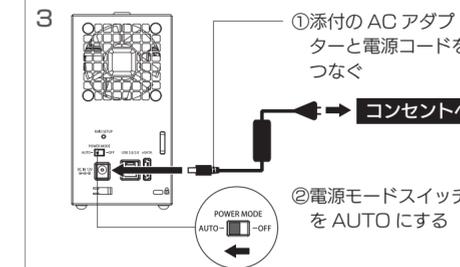
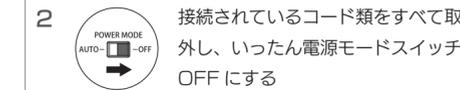


ご注意
●コネクタを持って抜きます。ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。
●【取り外しできない】という内容のメッセージが表示された場合は、使用中のソフトウェアを終了してから取り外し操作をおこなってください。それでも同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

本製品のモードを変更する場合

モードを変更する場合のご注意
●モードを変更するとデータは消去されます。本製品に必要なデータがある場合は、先に別のHDDなどにデータをバックアップしてください。
●使用するモードに設定したら、必ずフォーマットしてください。別のモードで使用していた本製品を、モード切り替え後、フォーマットせずにそのまま使用すると、故障の原因になります。

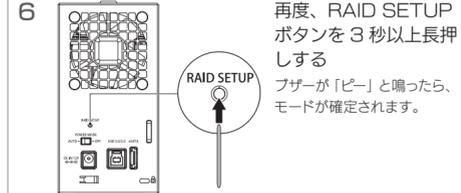
- 1 本製品を取り外す操作をおこなう
 - Windowsで使用している場合、【取り外す】(本紙表面)の操作をおこないます。
※必ずパソコンの電源を切る前におこなってください。
 - LAN DISK で使用している場合、LAN DISKの取扱説明書をご確認の上、取り外します。



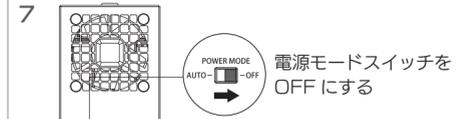
RAID SETUPボタンを誤って押した場合
モード変更をキャンセルする場合は、そのまま電源モードスイッチをOFFにして終了してください。



電源/アクセラランプ
紫色 ミラーリングモード [RAID 1]
青色 ストライピングモード [RAID 0]



ブザーが鳴らない場合
すでにそのモードになっている可能性があります。同じモードへの変更はできません。そのまま電源モードスイッチをOFFにして終了してください。同じモードに設定し直す場合は、一度他のモードに確定してから、再変更してください。



8 本製品をつなぎ、フォーマットする
本紙【表面】をご覧ください。
これでモードの変更は完了です。

Windows (HDL-Zシリーズ含む)で使用する場合

※以下の内容は、弊社製 HDL-H、XR、XV シリーズには対応しておりません。

インストールする

本製品のモニタリングアプリ「DRIVE MONITOR」のインストール方法を説明しています。

DRIVE MONITORとは

本製品のモード・リビルド進捗状況・ドライブ情報等のステータスが確認できるアプリです。

故障時には、ポップアップで通知します。指定したメールアドレスにメールを送信するように設定することができます。

ここではインストール方法を説明しています。使用方法については、【DRIVE MONITOR 画面で見るマニュアル】をご覧ください。

1 インストーラーをダウンロードする

ダウンロード方法

- ①弊社サポートライブラリで本製品の型番(箱や本製品に記載)で検索する
<http://www.iodata.jp/lib/>
- ②[ソフトウェアダウンロード]のお使いのOSをクリック
- ③[ダウンロード]をクリック

2 ダウンロードしたファイル内の[Setup.exe]を実行する

※[ユーザーアカウント制御]が表示された場合は、[はい]をクリックします。

3 [次へ]をクリック



4 ①[はい]を選ぶ

②[次へ]をクリック



本製品を取り外すメッセージが表示されたら

右のメッセージが表示されたら、本製品の取り外し操作(表面参照)を実行し、再度つないでください。

5 [完了]をクリック

※再起動を促すメッセージが表示されたら、再起動してください。

これでインストールは完了です。

NarSuSに登録する

NarSuS (ナーサス)とは

NarSuSは、24時間365日、NASや周辺機器を見守る安心サービスです。NASや周辺機器にトラブルが発生したら、自動的にNarSuS データセンターに状態が送信されます。

NarSuS データセンターは、それを受けてユーザーにメールでトラブルをお知らせします。

画面に表示される対処方法にしたがって作業するとトラブル対策ができます。

詳しくは以下のサイトをご覧ください。

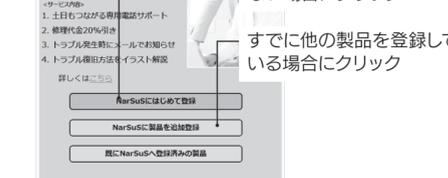
<http://www.iodata.jp/ssp/nas/biznas/narsus.htm>

HDL-Zシリーズでお使いの場合

- あらかじめ、接続するHDL-ZシリーズをNarSuSに登録してください。登録方法は【管理マニュアル】をご覧ください。
- HDL-ZWSシリーズに本製品を接続する場合、本製品のみがNarSuSの監視対象となります。
※HDL-ZWSシリーズはNarSuSに対応しておりません。

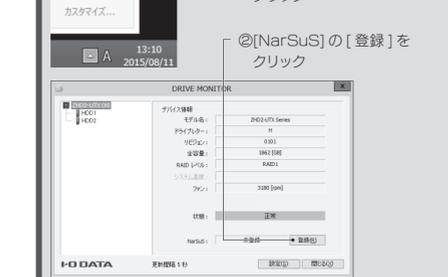
DRIVE MONITORのインストール時にNarSuSをインストールし、本製品をUSB接続すると、以下の画面が表示されます。

1 NarSuSに登録したことがない場合にクリック



上記画面が表示されない

- ①タスクトレイのDRIVE MONITORアイコンをクリック
- ②[NarSuS]の[登録]をクリック



※それでも表示されない場合、本製品を再接続してください。

追加で登録する場合

NarSuSにログインして、[製品追加登録]から追加で登録してください。



[プロキシサーバー設定]

インターネット接続にプロキシサーバーの設定が必要な場合は、ご利用のネットワーク管理者に設定等をご確認ください。

インターネットに接続できない場合

右の【インターネットに接続できない場合】をご覧ください。

3 画面の指示にしたがって、必要事項を入力し登録する

4 登録が完了したら、Web ブラウザーを閉じる

登録通知メールが送付されますので、保管しておいてください。以上でNarSuS登録は完了です。

ご注意

- 登録に失敗した場合、以下をご確認ください。
 - ・NarSuSをインストールした機器がインターネットに接続可能な環境に設置されていること(LANケーブルが正しく接続されていること)。
 - ・プロキシを介してインターネットへ接続する場合は、プロキシが正しく設定されていること。
 - ・TCP/IPが手動設定の場合は、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーが正しく設定されていること。
 - ・お使いのWebブラウザのキャッシュ(Cookie)をクリアして再度お試しください。

インターネットに接続できない場合

- 1 インターネットに接続できるパソコンから、次のURLにアクセスする
<https://www.narsus.jp/das/user-reg>

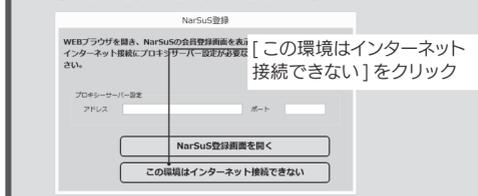
2 I-O DATA NarSuSに登録したことがない場合にクリック



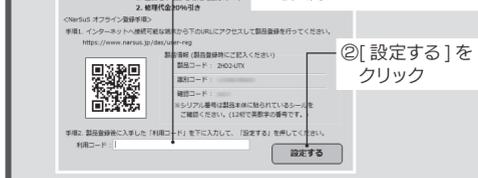
3 画面の指示にしたがって、必要事項を入力し登録する

- 4 登録完了画面に表示された「ご利用コード」をメモする
※登録通知メールが送付されますので、保管しておいてください。

5 (本製品を接続した機器での操作)



6 NarSuSをご利用いただくには、インターネットに接続可能な環境である



これでNarSuS登録は完了です。

NarSuSのログイン方法

- 方法1 以下URLにアクセスしてください。
<https://www.narsus.jp/>

方法2 タスクトレイのNarSuSアイコンをクリック



NarSuSの利用方法について

ヘルプをご確認ください。
NarSuSへログイン後、[NarSuSのヘルプ]をクリックしてください。

NarSuS設定画面

タスクトレイのNarSuSアイコン(📌)をクリックすると表示されます。



NarSuS 設定

プロキシの設定が必要な場合、[プロキシサーバー]にチェックをつけ、プロキシサーバーの[アドレス]と[ポート]を入力します。
※設定内容は、ご利用のネットワーク管理者に確認してください。

アップデート設定

自動アップデート設定 NarSuS アプリや、NarSuS のイベント通知の定義ファイルが更新された場合、自動アップデートについて設定します。自動アップデートする場合は、実行する曜日、時刻を設定できます。
※出荷時は、自動アップデートは有効になっています。

プログラム手動更新

クリックすると、NarSuS アプリを更新します。

定義ファイル手動更新

クリックすると、NarSuS のイベント通知の定義ファイルを更新します。

クローン for Windows

クローン for Windowsとは

Windowsサーバーと本製品を定期的に同期させ、万一の故障から復旧時間を大幅に短縮させるバックアップアプリです。

本製品のお買い上げのお客様は、「クローン for Windows」を無料でダウンロードできます。

万一、Windowsサーバーが故障した場合でも、本製品にコピーしたデータから復旧できます。

詳しくは次のサイトをご覧ください。
<http://www.iodata.jp/biz/cloneforwindows/>

本紙では、「クローン for Windows」のダウンロード方法を説明しています。使用方法については、クローン for Windows 画面で見るマニュアルをご覧ください。

- 1 以下のWeb ページにアクセスする
<https://ioportal.iodata.jp/>

ダウンロードするため、ユーザー登録してください
ユーザー登録後、本製品のシリアル番号を登録することで、アプリをダウンロードできます。

2 IOPortalへログイン



※はじめて登録する場合、[新規会員登録へ]をクリックし、画面の指示にしたがってください。

3 [製品を登録する]をクリック



4 ①本製品のシリアル番号を入力



これで、ソフトウェアのダウンロードは完了です。

5 [製品を登録する]をクリック



6 [登録製品の一覧へ戻る]をクリック



7 本製品の[ダウンロード]をクリック



8 お使いのOSをクリック



※ここで画面で見るマニュアルがダウンロードできます。

9 [ダウンロード]をクリック

